

栄養マネジメント部

1. スタッフ

部長（兼）教授 下村 伊一郎

その他、教授1名、寄附講座准教授1名、栄養管理室長1名、管理栄養士主任2名、管理栄養士6名、調理長1名、副調理長1名、調理主任2名、調理師2名（兼任・非常勤を含む。）

2. 活動内容

当部は、栄養サポート部門（NST）、栄養代謝制御部門、栄養治療食管理部門及び栄養管理室の4部門から構成され、いずれも医師及びメディカルスタッフを含めた専門医療スタッフが参加している。

栄養サポート部門（NST）では、栄養管理に関する専門知識を有する医師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、看護師が、組織横断的な医療チームを形成し、栄養障害に陥っている患者に対し、栄養アセスメント、静脈経腸栄養管理、合併症対策等の指導を行うことで、治療成績の向上を図っている。特に、中心静脈栄養（TPN）を中心とした栄養管理を必要とする急性期症例、臓器移植症例、化学療法施行症例等において、先端的な栄養管理法の確立を目指している。

栄養代謝制御部門では糖尿病や脂質異常症や肥満症などの『過剰栄養』を対象とする。全診療科の患者のうち、これらの患者を抽出し、栄養管理、指導を効果的に実施することで、治療効果の向上、合併症の予防、ひいては生命予後及びQOLの改善を目指す。

栄養治療食管理部門では、栄養治療の一環として患者給食を提供している。一般治療食では、栄養バランスを考慮した食事に、選択メニューを取り入れることで、満足度の向上を目指している。糖尿病や腎臓病などの特別治療食は、退院後の食生活の基本となる栄養管理を行うことで、栄養指導の一環をも担っている。

これら3部門の連携を図りながら、様々な栄養学的領域での基礎的・臨床的データの分析を進めている。また、医学系研究科及び医学部医学科、保健学科の学生、研修医や他の医療従事者に対し、臨床栄養に関する教育を実施することで、同分野における教育レベルの向上を図っている。

3. 活動体制

(1) 栄養サポート部門（NST）

1) NST 構成メンバー

- ・ 医師 …… 3名
- ・ 臨床検査技師 …… 1名
- ・ 薬剤師 …… 2名
- ・ 管理栄養士 …… 1名
- ・ 看護師 …… 1名

2) NST 活動

活動内容	曜日	時間	場所
症例検討会	木曜日	9:00～10:00	栄養管理室
回診	火曜日	9:00～10:00	小児病棟
	木曜日	10:00～12:00	各科病棟
勉強会	不定期	17:00～18:00	栄養管理室



NST 回診風景

(2) 栄養代謝制御部門

（過剰栄養管理・特殊病態栄養管理）

1) 栄養食事指導

内容	項目	曜日	時間	場所
個人	入院	月～金曜日	10:00～ 16:00	各科病棟 面談室
	外来	月～金曜日	9:30～ 14:30	栄養相談室
集団	入院 外来	隔週水曜日	13:05～ 14:05	東12階 カンファレンス

2) 糖尿病透析予防指導

内容	項目	曜日	時間	場所
透析 予防	外来	月・金曜日	9:00	栄養相談室
		火～木曜日	9:00 11:30	

(3) 栄養治療食管理部門及び栄養管理室

1) 栄養治療食

各疾患に対応し、一般治療食 45 種、特別治療食 60 種の治療食を提供している。また、より詳細な栄養管理が必要な患者には個別の対応を行っている。



2) 褥瘡チーム

詳細は「保健医療福祉ネットワーク部」参照。

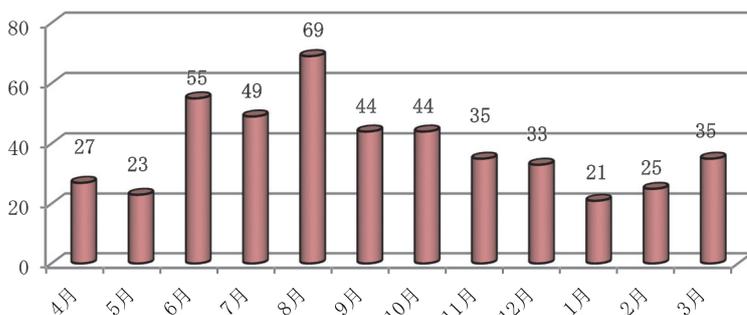
3) 心不全教室

循環器内科の医師、看護師、薬剤師、理学療法士とともに、心不全教室を月 1 回開催している。多職種が各々専門的見地より講義を行い、心不全患者の退院後の QOL 向上を目指している。少人数制とし、退院後を視野に入れた質問を積極的に受け、各個人の生活につながる支援を心がけている。

4. 活動実績

(1) 栄養サポート部門 (NST)

1) 平成 29 年度 NST 加算件数

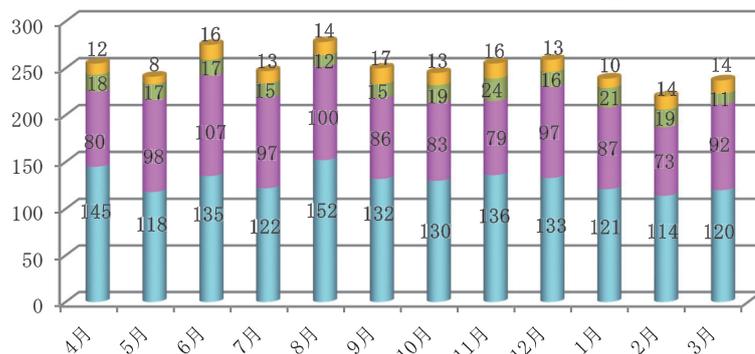


(2) 栄養代謝制御部門

(過剰栄養管理・特殊病態栄養管理)

1) 平成 29 年度 指導件数

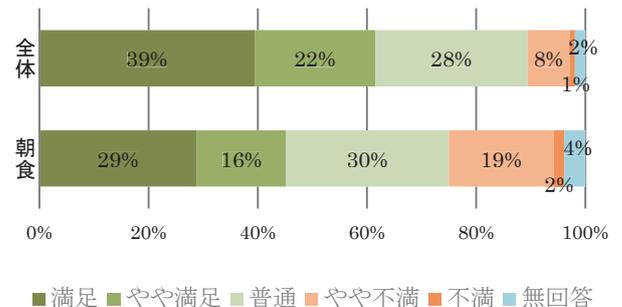
■ 外来個人 ■ 入院個人 ■ 入院集団 ■ 透析予防



(3) 栄養治療食管理部門及び栄養管理室

例年、入院患者を対象に食事アンケート調査を行っており、今年度も 6 月に実施した。その結果、食事全体の満足度は、『満足』『やや満足』『普通』合わせて、一般治療食 84%、特別治療食 89%であった。

一方で、特別治療食において朝食に限定して満足度を調査したところ、『満足』『やや満足』『普通』合わせて 75%と、食事全体の満足度に比べると低い傾向であった(下記図)、『やや不満』『不満』と回答した理由として、糖尿病食や心臓病食では「料理のバリエーションが少ない」、「味の変化が少ない」、腎臓病食では「品数を増やして欲しい」といった声が挙がった。そこで、平成 29 年 10 月より朝食に新メニューを追加し、またカレー味を取り入れるなど味の変化をつけることにも積極的に取り組んだ。透析食では水分制限のために汁物が 1 品少ない場合があったため、新メニューを追加することで改善を図った。今後もより満足度の高い病院食の提供に努める。



5. その他

[施設認定]

- ・日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム (NST) 稼動認定施設
- ・日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム (NST) 専門療法士認定教育施設

[取得資格]

- ・日本糖尿病療養指導士 7 名
- ・日本静脈経腸栄養学会 栄養サポートチーム (NST) 専門療法士 7 名
- ・日本病態栄養学会 認定病態栄養専門師 2 名
- ・日本肥満学会 生活習慣病改善指導士 2 名
- ・日本臨床栄養協会 栄養相談専門士 3 名

[患者会のサポート]

名称	対象	開催状況
あけぼの会	糖尿病	総会・食事会：年 1 回 レクリエーション：年 1 回
阪大腎友会	腎臓病	総会・食事会：年 1 回 勉強会：年 1 回
阪大ひまわりの会	腹膜透析	食事会・勉強会：年 1 回